

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度の理解を深めていきます。	大まかなことを介護員全員が説明できるようにしたい。	権利擁護に関する制度を1回/2ヶ月の頻度で内部研修を行い深めていきます。	6ヶ月
2	13	職員を育てる取り組みを行います。	困難な介護が能動的に出来るようにしていきたい。	困難だった介護を振り返り、その介護がより良く出来るようにする。	6ヶ月
3	23	思いや意向の把握を起こさない、今より改善出来るようにしていきます。	利用者様の日常生活が長生きして良かった思えるようにしたい。	ご家族様と話し合いをして、今の思いを暮らしに結びつけていきます。	12ヶ月
4	33	重度化や終末期に向けた対応について研修し介護員のスキルを上げていきます。	ターミナルケアがどうゆうものかを知る。	介護員で現状のターミナルケアについて研修会を行っていきます。	6ヶ月